

社協だより たるい

2017.11

第103号



平成29年度災害ボランティアコーディネーター養成講座にて一次救命処置について学ばれる受講者

おもな内容

報 告 災害時に備えた助け合いのまちづくり・(P.2)

紹 介 予育てサロン、結婚相談事業のご案内・(P.3)

ちょっと脳トレ

報 告 中学生がワークキャンプに参加・・(P.4、5)

報 告 日赤会員募集にご協力ありがとうございました(P.6)

お願 い 赤い羽根共同募金にご協力ください・・(P.6)

紹 介 日常生活自立支援事業のご案内、

生活困窮者自立相談支援事業のご案内(P.7)

募 集 在宅介護者のつどいにご参加ください (P.8)

紹 介 ぎふ子どもの学習支援・垂井教室にご協力ください (P.8)

紹 介 おもちゃ病院たるい診療日、心配ごと相談日(P.8)

報 告 善意のご寄付 ありがとうございました (P.8)

平成29年11月1日発行

編集発行

社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会

不破郡垂井町1305番地の2(垂井町福祉会館)

TEL (0584)23-3335 FAX (0584)22-2714

ホームページ <http://www.tarui-shakyo.jp>

E-mail info@tarui-shakyo.jp

災害時に備えた

助け合いのまちづくり!

社会福祉協議会では、平常時から災害時まで、支え合いと助け合いのあるまちづくりをめざして、毎年、災害ボランティアコーディネーターの養成を行うとともに、災害に備えて訓練を行っています。今年度も災害ボランティアコーディネーター設置・運営訓練を行いました。

※災害ボランティアコーディネーター
災害時、被災地に設置される災害ボランティアセンターと災害ボランティアの思いをつなぐ役割を果たす方で、災害ボランティアセンター設置・運営訓練等を行う方です。

災害ボランティアコーディネーター養成講座

第1日目／8月24日

救急法基礎講習

講師：赤十字救急法指導員

鷺見 明俊さん



災害ボランティアコーディネーター養成講座

第2日目／8月25日

災害について

避難所運営ゲーム（HUG）

講師：防災士

西田 重成さん



町防災訓練参加

8月27日

コーディネーターの皆さんと
災害ボランティアセンター
設置・運営訓練を実施

〈災害ボランティアとして活動するためには

活動

ボランティア保険に加入

- ボランティアセンターの指示に従つて活動しましょう。
- 体調管理に注意し無理のない活動を。
- 活動中に知り得た個人情報などはもうさないで。
- 地震や津波災害等の場合は天災タイプへの加入がおすすめです。被災地に負担をかけないよう、最寄りの社会福祉協議会で加入しましょう。



情報収集

十分な準備

- インターネットやSNS等から、被災地の情報を収集し、ボランティア受け入れの確認等を行います。
- 災害により活動時の服装や持ち物が異なります。災害に遭わせた十分な準備が必要となります。（防塵マスク、ゴム手袋、長靴など）
- 宿泊場所や食料は自分で確保し、現地に頼らないのが原則です。

災害発生



子育てサロンのご案内



子育てサロンは、子育て中の親子にご参加いただき、子育ての悩みや不安についてご相談いただいたり、子育て中の方同士で交流や情報交換などをしていただいたりする場です。



※子育てサロンは、現在、岩手保育園の耐震工事に伴い、岩手地区まちづくりセンターで開設しております。(平成30年1月まで)

- 場所.. 岩手地区まちづくりセンター2階和室
- 時間.. 午前9時～正午
- お問い合わせ先.. 社会福祉協議会事務局

☎ 233-3333

☎ 233-3335

結婚相談事業のご案内

社会福祉協議会では、毎月第4土曜日の午後1時～午後4時に町福祉会館において結婚相談所を開設しています。



現在、市町村を越えての出逢いのチャンスを広げるため、岐阜県により、県内の各市町村結婚相談所のネットワーク化が進められています。このネットワーク、「ぎふ広域結婚相談事業支援ネットワーク(おみサポート・ギフ)」に本結婚相談所も平成28年度から参加しており、ご登録いただけた方の出逢いのチャンスも一層広がっております。

結婚をお考えの方でご興味のある方は、ぜひ本結婚相談所及びおみサポートをご利用ください。

登録方法など詳細につきましては、お気軽に社会福祉協議会までお問い合わせください。

- お問い合わせ先

社会福祉協議会事務局

4分割されている漢字1文字を当ててみましょう。

「漢字4分割クイズ」



※答えは4ページをご覧ください。

ふれあつて学んだ福祉のこころ

～中学生がワークキャンプに参加～

夏休みを利用して8月22日に開催いたしましたワークキャンプ事業に北中学校生徒の方々が参加されました。

当団体は、特別養護老人ホームいぶき苑様に8名、垂井町地域活動支援センターけやきの家には4名の生徒の方々が参加され、利用者や施設職員の方々との交流やふれ合いなど、ふだんなかなかできない貴重な体験をしていただきました。

（敬称略・順不同）。

いぶき苑

一つのことに責任を持つて行動していきたいです。



井関 乃杏

今日1日、いぶき苑で過ごしてみて、最初は不安だったけど、高齢者の方とお話しして、いろいろな事を学ぶことが出来ました。食事の介助の様子を見て、改めて、福祉の仕事は大変なんだなと思いました。

しかし、職員の皆さんは楽しそうにお話しされたり、高齢者の方とふれ合っておられ、すがすがしい気持ちになりました。人を介護することはとても難しいけれど、今日の経験から、心が通じ合えばお互いが笑顔で楽しく生活しているのだと思いました。今日学んだことを生かして、一つ

後藤 悠

古山 菜花

今日は、特別養護老人ホームいぶき苑に行きました。身体で使えないところがあつても、使えるところで動こう、

自立しようとすることは素晴らしいと思いました。自分も同じように学校で進んで自立して行動できるようにしたいです。昼食を食べているときに高齢者の皆さんと会話をきてとても楽しかったです。

永田 明樹

今日は初めてワークキャンプに参加させてもらい楽しかつたです。高齢者について学ぶことが出来て嬉しかったです。食事の様子もみせていただきました。高齢者の皆さんは自分のことは自分でやつていらし、100歳を超えている人もいてすごいと思いました。



山川 真歩

今日、ワークキャンプに参加して、この1日を通していろんな人とふれ合うことができたので良かったです。食事でも季節に合うものを出されたり、飲み物をトロトロにして飲みやすくされているところがすごいなと思いました。職員の方は、話すとき耳もとでゆっくり大きな声で話し掛けているのがすごいと思いました。

た、周りの人で困っている人がいたら、笑顔で優しく接して助けてあげることができたらしいなと思いました。介護を助けるロボットもあって負担なく立たせられることがありました。

あつてすごいと思いました。介護を助けるロボットもあって負担なく立たせられることを知りました。

植田 すずな

ワークキャンプに参加し、食事は各高齢者に合わせたもので、同じ内容でもその方に

よつて柔らかさなどが違うと

いうことを初めて知りました。

車いすの体験では、乗る方に

合わせた車いすがあり、色々な方が乗れるようになたくさん

の種類があることを知りました。

た。高齢の方と一緒に制作した行燈づくりでは、始めは不安だったけど次第に楽しくなり会話も少しづつできるようになりました。今日経験したことを見たことを今後の生活に生かせると良いと思います。

松永 純奈

私は、1年生から3年生までワークキャンプで体験学習してきました。私は普段、高齢者との関わりを持たないたまですが、実際に接してみると自分のことを一生懸命に話して下さる方などがいて暖かい雰囲気だったので学びやすいかったです。福祉の名の由来や認知症予防のトレーニング、

食事の仕方などたくさん学ばせていただきました。貴重な時間が過ごせました。



の周りの人達から上手に接していきたいと思いました。

けやきの家

西村 栄乃花

けやきの家でお手伝いをして、ずっと同じ作業は大変だと感じました。それを毎日

行っていました。利用者の皆さんすごいなと感じました。刺し子の作品も、利用者の皆さん

の作品はとても上手で私も買いたいなと思いました。利用者の方にはいろいろな人がいらっしゃいましたが、みんな優しくて親切でした。これから的生活で出会った時、同じように接したいです。



高木 彩乃

けやきの家の皆さんと関われてよかったです。エプロンをたたむような同じ作業を繰り返しやることは大変だけど、

集中してやり続けていてすごく

いました。今後の生活に生きたいなと思いました。学ぶこと

がたくさんありました。今日はとても楽しく勉強になる一日でした。

けやきの家の皆さんと一緒にエプロンを入れたりしました。これを長い時間、集中して取組んでいる利用者の皆さんはすごいなと思いました。けやきの家人たちはみんな優しかったし、握手をしたりして楽しかったです。とても良い一日となりました。

山下 実乃梨



「人は何らかのアピールやサインを出して伝えようとしていることがあるから絶対に見逃してはいけない」と話されていました。今後の生活に生きていきたいと思います。

今回、貴重な体験や学習をすることが出来てよかったです。今日はエプロンをたたんだり袋に入れたりしました。この作業をする時間がかかることでも簡単にやつていてすごいなと感じました。また、職員の皆さん

けやきの家の皆さんと一緒にエプロンをたたんだり、お話をすることが出来ました。お話しすることが難しそうな人もいたけど、そういう方に笑顔で顔を合わせるような、その人に合わせた対応ができました。このワークキャンプを通して、まずは身

波平 快音



今日はエプロンをたたんだり袋に入れたりしました。この作業をする時間がかかることでも簡単にやつていてすごいなと感じました。また、職員の皆さん

日本赤十字社 会費募集にご協力 ありがとうございました

募集実績 **3,723,700円** (平成29年10月15日現在)



皆様のご協力により多くの会費を募ることができました。

皆様からのあたたかい会費と寄付金は社資として、災害等救援活動など日本赤十字社の人道的活動に生かされます。



◆法人社資寄付者◆

(順不同・敬称略)

(有)晃久工業

(株)郷鉄工所

日本板硝子(株)

株式会社伊吹LIXIL製作所

十六銀行(株)垂井支店

特定医療法人博愛会

(株)大垣共立銀行垂井支店

東海労働金庫垂井出張所

医療法人不破ノ関病院

大垣西濃信用金庫垂井支店

ナブテスコ(株)岐阜工場

グルマンマルセ(株)

クラレプラスチックス(株)伊吹工場

西美濃農業協同組合垂井支店

ユニチカ(株)垂井事業所

赤い羽根共同募金運動にご協力お願いします

10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が展開されています。

自治会を通じてご協力いただいている戸別募金のほか、職域募金、法人募金、募金箱でのご協力など、皆さまからのあたたかいご協力をよろしくお願ひいたします。

皆さまからお寄せいただくあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じて、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福祉活動などへの配分に使わせていただきます。

募金箱
設置場所

- 役場
- 中央公民館
- 文化会館
- タルイピアセンター
- 福祉会館



その2
垂

その1
福

ちよつと脳下し
(答え)

地域で安心して暮らせるようお手伝いします

日常生活自立支援事業のご案内

福祉サービスの利用手続きや日常的金銭管理に不安をかかえる方が安心して生活できるよう社会福祉協議会がお手伝いします。



サービス内容

福祉サービス利用援助

- ・福祉サービス利用に関する相談や情報の提供
- ・福祉サービスの利用料支払い手続き
- ・福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

書類預かりサービス

- ・銀行の貸金庫等で大切な書類等を預かり
例) 年金証書
定期預金証書
権利証
実印、銀行印等
- ※お預かりできないものもあります。

日常的金銭管理サービス

- ・年金および福祉手当の受領に必要な手続き
- ・医療費を支払う手続き
- ・税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- ・日用品等の代金を支払う手続き

詳しくは、垂井町社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。（電話 0584-23-3335）

～岐阜県生活困窮者自立相談支援事業のご案内～

相談無料

秘密厳守

一人で悩まず、まずはご相談ください

専門のスタッフがあなたの悩みごとや困りごとに寄り添って、どうしたら良いか、一緒に考えていきます。お気軽にご相談ください。

こんなことでお困りではありませんか？



連絡先 ○岐阜県生活支援・相談センター 西濃支所
〒500-8501 大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎 5階
☎0584-83-2011(無料電話 0800-200-2532)

○垂井町社会福祉協議会
〒503-2121 垂井町1305-2 垂井町福祉会館内
☎0584-23-3335

開設日時：月～金曜日 8:30～17:15
(ただし、祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除きます)

「ぎふ子どもの学習支援・垂井教室」にご協力ください



社会福祉協議会では、岐阜県がすすめる生活保護受給世帯、就学援助受給世帯、町民税非課税世帯、児童扶養手当全部受給世帯などの小中学生を対象とした学習支援事業に取り組みます。

夏休み中の試行実施を踏まえ、「ぎふ子どもの学習支援・垂井教室」を定期開講し、学習支援や居場所づくりをすすめています。

子どもと一緒に勉強したり、話し相手や遊び相手になつていただけるボランティアを募集しています。

経験の有無は問いません。皆さんのご協力をお願いいたします。

学習支援事業・学習支援ボランティアについて詳しくは、社会福祉協議会まで。(☎23-3335)

在宅介護者のつどいにご参加ください

- 日 時 平成29年12月12日(火)
午前10時～午前11時30分
- 場 所 垂井町福祉会館 介護学習室
- 対 象 在宅で介護されている方や介護に協力されている町内在住の方
- 参加費 無料
- 参加方法 電話などで社協にお申し込みください。(☎23-3335)



心配ごと相談日のご案内

場 所／垂井町福祉会館 2階相談室(垂井町1305番地の2)

時 間／各回とも 午後1時～午後4時

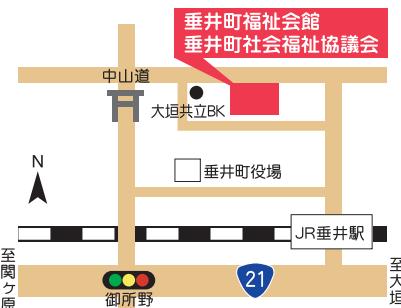
その他／ご相談は無料です。

法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。

※日程が変更となる場合もございます。ご利用の際は本会までご確認ください。

	心配ごと相談			法律相談	結婚相談
11月	1日(水)	8日(水)	15日(水)	22日(水)	25日(土)
12月	6日(水)	13日(水)	20日(水)	28日(木)	23日(土)
1月	4日(木)	10日(水)	17日(水)	25日(木)	27日(土)

◆お問い合わせ・ご予約先
垂井町社会福祉協議会
☎(0584)23-3335



あたたかい善意のご寄付
ありがとうございました

- 岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部様 タオル
- 匿名様 50,000円
- 匿名様 130,000円

編集後記

めっきり涼しくなってまいりました。日中汗ばむ日もたまにありますが、季節はゆっくりと着実に冬へ向かって歩き始めているようです。

この時期、食欲の秋や芸術の秋、スポーツの秋などと言いますが、もうすぐ3歳になる甥っ子はどんどんに夢中です。先日も新しい種類のどんどんを見つけてプレゼントしてくれました。甥っ子にとって今年の秋はどんどんの秋なのかも知れません。

みなさんはどんな秋を堪能されていますか？ (藤)

おもちゃ病院たるい 診療日

壊れたおもちゃをお持ちください。
おもちゃドクターが修理します。

※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。

診療日時／11月25日(土)

12月23日(土)

1月27日(土)



※各日とも、午前10時～午前12時

場 所／垂井町福祉会館 介護学習室

お問い合わせ先／垂井町社会福祉協議会

☎(0584) 23-3335



この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリントティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。



この広報紙は再生紙を使用しています。